



品川シルバー大学同窓会

2021年1月28日

第89号

# 会報

品川シルバー大学同窓会 事務局  
TEL 070-2617-3995  
ssu.dosokai.jmkk@gmail.com

見学会・講演会のメールでの申込みは [ssu.dosokai@gmail.com](mailto:ssu.dosokai@gmail.com) (問合せ080-6634-6797)

## 品川シルバー大学同窓会20周年記念

創設以来お世話になった諸先輩に寄稿いただきました

### ◆同窓会20周年と今年度活動状況について◆

2020年度は、シルバー大学同窓会20周年の輝かしい年として、記念行事なども計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため多くは中止を余儀なくされました。12月からは再開をと、12月は、区役所、日本音楽高等学校の協力をいただき「クリスマスコンサートの楽しみ方」、1月は、見学会「しながわ水族館と区民公園」を予定し、双方とも多数の会員から応募いただきましたが、12月は感染者の急増、1月は緊急事態宣言の発出で、残念ながら中止とさせていただきました。残るは、2月、3月の講演会のみで、これについては是非実施できるよう願っております。

今回の会報は、20周年記念の一環として多くの皆様から、同窓会への想いや思い出等を書いていただきました。同窓会の歴史の一端として又今後の活動のヒントとして、是非お読みください。執筆された方々には厚く御礼申し上げます。

これを機会に、投稿いただきましたご意見等も参考にしつつ、会員の皆様と一緒に同窓会活動を一層充実すべく最善を尽くしたいと思っております。時節柄会員の皆様には健康に十分留意し、変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

シルバー大学同窓会会長 保坂 駒雄

### ◆同窓会役員会に参加して◆

長年の日本的村社会での生活を離れて後、3年間のシルバー大学での経験を契機に、いくつかの高齢者サークルに加入するなど、様々

な人たちとの交流を楽しんできた。そしてひよんなことから、平成17年大学修了の6人の企画委員を中心としたメンバーと共に係わりあった同窓会役員もその一つで濃淡はあるが長年会報の作成にかかわってきた。

同窓会の推移を振り返ってみると

平成11年9月 当時の修了生有志10名による「同窓会設立準備委員会」発足、組織、事業、運営等の検討。

平成12年4月 「第一回同窓会総会」開催

シルバー大学修了後会員相互のふれあいの場の母体として心身ともに若々しさを支えあえる仲間づくりを目指し、311名の会員、役員19名でスタートした。以降毎年2～3回の見学会、講演会、会報の発行等の事業が実施された。

平成17年3月 役員交代の打診

区担当部署より現役員の老齢化、活力の低下、会員数の減少等の理由から、大学9、10期の企画委員に協力要請がなされた。

同年4月 新役員体制で第6回総会開催

会の継続性を考慮して旧役員3名が残り、会長の交代を含め新規に9名が参画、一抹の不安を抱えながら新たなスタートが切られた。

当面の大きな課題として、会員の増加及び役員員の補強、講演会等の各事業の内容の充実及び実施回数の確保、楽しい総会の開催、区担当部署との交流、同窓会の位置づけ、活動のPR等が取り上げられ、以降順次企画・検討・実行された。

具体的には、大学修了生への積極的勧誘、企画委員への役員会への参加の要請、総会時のアコーディオン、ハモニカ、ウクレレ等の楽器

演奏及び全員での合唱等アトラクションの導入、会場内での会員の手芸・書・絵画・写真等の作品展示、さらに事業終了後の懇親会の開催、区担当部署との定期的懇談など。

見学会では18年に工場見学が加えられ、JFE、ビール会社、羽田航空機機体工場、花王、味の素等が、一方講演会では区の委託学級制度も利用するなど充実が図られた。

これらの結果、年々会員・役員数も増加し平成28年以降会員は400名超えで推移している。一方、小規模な会報ではあるが徐々に変化を遂げており、その度々のメンバーとの話し合いが思い出される。大きな変化は家内工業的な規模から本業の印刷所への変更であろう。個々には、部数も200弱から400強へ、発行も今では年4回が隔月の6回に、縦書きから横書きへ、モノクロから写真等のカラー化、手書き原稿、割付、3.5インチのディスク、USBメモリでのやり取りを経てインターネットなど。かつてのエピソードを交えた見学記、紀行文、俳句・川柳、サークル紹介等寄稿いただいた文を読み返すと、懐かしさを感じる。巣ごもりを余儀なくされている今日、いかがお過ごしか、ふと気になった。

澤井 健 (2014～2016年会長・2005年入会)

#### ◆同窓会創立20周年に寄せて◆



2019年 幸田紀夫

20周年ですか。本当に早いものですね。これは、歴代の同窓会役員の皆様のお力によるところのお陰です。本当にご苦労様です。継続は力です。大変でしょうが、これからもよろしくお願い致します。

小生シルバー大学には、平成14年度に入学し、修了後企画委員として、いろいろと楽しく勉強させて頂きました。



2005年 昭和記念公園

一番の思い出は、シルバー大学愛唱歌「明るい品川」を作ったことです。

平成16年6月に完成し、その後現在まで、入学式や修了パーティー、ふれあいアカデミーの授業の合間で、歌いつがれており、こんな嬉しいことはありません。

「明るい品川」完成迄の裏話をちょっと。

校歌か愛唱歌を作りたいとの先輩達からの申し送りもあり、当時の企画委員会として取り組んだものです。

歌詞は平成14年度ふれあいコース10班の皆さんにより3番までの原案が作成され企画委員会でさらに、いきいきコース・うるおい塾を盛り込んで4番までの歌詞が出来ました。

シルバー大学で学んだことを地域社会にも生かすような歌詞も欲しい、との学長（当時の）等からご意見があり、ついに現在の5番までの歌詞が完成したのです。

メロディーは替え歌で、との意見もありましたが音楽著作権と言う問題があり駄目です。

国内外で著作権が切れている歌、数百曲の中から選び出し、デンマークで古くから歌われていた、かわいい曲に絞り込みました。



2005年 梅が丘

早速デンマーク大使館に伺い、「新たに採譜し、独自の編曲をすること」で、お許しを頂き、ついに完成しました。

完成したこの曲は、皆さんに広く愛唱して頂くことを願って、著作権登録はせず、公証役場の「確定日付」を頂き保存しています。

今年で、歌いつないで17年になります。

ふれあいの入学式で、新入生と元気に歌うことを、今から楽しみにしています。

幸田 紀夫 (2006年入会)

#### ◆同窓会創立20周年に寄せて◆

品川シルバー大学同窓会創立20周年、おめでとうございます。2000年2月16日の発会式に参加した一会員として、この慶事を心からお祝いいたします。

保坂会長が会報に書かれたとおり、この20年間には紆余曲折がありました。しかし、「設立時からの年度別会員数等の推移」にあるとおり当初の5年を除けば会員は増加し、20年を概観すれば私たちの同窓会は発展してきたと言えます。長年にわたって同窓会の運営に携わってこられた歴代の会長をはじめ役員のみなさまに心から感謝申し上げる次第です。

私は1999年の春と秋のうるおい塾（ガーデニングコース）の修了者として同窓会の会員になりました。うるおい塾には生涯学習推進員として2003年から2019年まで延べ35の講座に参加しました。ガーデニング、イタリア語、スペイン語、マジック、パソコンの講座ですが、おかげさまで多くの方々と親しくなることができました。

3年間のふれあいアカデミーを修了したのは2013年でした。企画委員を務めました。

同窓会の講演会や見学会には何度も参加しました。一流の専門家の講義を聴いたり、個人ではなかなか行けない有名な大企業の施設を見学することができました。

定時総会には毎年出席しましたが、終了後の懇親会は思い出や近況を語り合う楽しい機会でした。

コロナ騒動が一日も早く終息し、同窓会活動の再開を心から願っています。

役員のみなさま、引き続きよろしく願いいたします。

田岡 肇 (2000年入会)

#### ◆会報タイトル変更の話◆

コロナ禍の時世のなか、同窓会運営のご苦勞お察しいたします。

私は、シルバー大学を修了（2008年）と同時に同窓会に入会し、広報部に配属されました。編集のために会員の皆様に感想文等をお願いし、ご協力をいただいたことを感謝申し上げます。

会報の第88号に丁度、前タイトルの会報が写真入りで掲載されました。時代の変化で黒枠のモノクロが評判悪く、先輩方もご苦勞されたとのことでした。その頃、会員の方の紹介で富士印刷株式会社と交渉の運びとなり、価格的にも折り合いが付き、カラー挿入が決まり、タイトル変更へ動き出しました。イラストは知人に依頼し、年寄り過ぎる等のご意見から、少し若く訂正を入れ、皆様にご賛同を頂いた次第です。（2012年）

カラーは当時齋木会長のご意見で決まり、なんとなくその後は「同窓会カラー」となりました。以上は変更時の思い出です。

今後の同窓会のご発展と共に皆様方のご協力をお願い申し上げます。

水野 晴江 (2008年入会)

#### ◆シルバー大学同窓会の思い出◆

令和2年は、コロナウイルス感染症に振り回された1年であった。シルバー大学同窓会もご多分にもれず、このコロナ禍の影響により行事の大幅な変更を余儀なくされているのが現状だと思えます。

シルバー大学同窓会の創設以来の経緯については、会報88号に保坂会長が概略を記載しているが、創設以来数年で徐々に減少している現象をどのようにしてくい止めて増加に向けていったかを、当時会の役員的一端を担当した者として、その準備や行動について皆様に知ってもらい、今後ともシルバー大学同窓会への関心を深めて頂きたいと思えます。

—役員会への就任と会員増加の方策—

当時シルバー大学第10期、11期の企画委員をしていた有志が修了後も不定期に会っていた。ある時、区役所の担当課係より呼びかけがあり、シルバー大学同窓会の運営状況の現状説明と運営を打診され、有志での話し合いの結

果10名弱が役員として加わる事となった。役員として加わったものの暗中模索であったため、旧役員より数名の残留を求め、役員会が再発足した。

役員会では、先ずは行事の実施が第一と考え毎週集まり見学会、講演会、会報等その実施に奔走しながら、会員増加の方策として役員が手分けをし、シルバー大学の「ふれあいコース」の終了1、2回前に時間を取ってもらい、同窓会の紹介と入会の勧め、又「いきいきコース」では前記は勿論、大学修了時にも入会の勧誘を行った結果、徐々にではあるが会員の増加に繋がった。

総会が終わり一番先に行う行事として見学会を実施することにし、江東方面はあまり馴染みが無いのではないかと考え、「清澄庭園と深川不動堂」を選んだ。初めての行事であるため、会員の参加確認、当日の集合場所、乗物の種類、ルート、乗換駅の状況（エスカレーター、エレベーターの位置、トイレの場所）乗り換え便利な号車、ホームの位置等々事前に調査することが盛り沢山であったが、このように行事毎に調査事項を細かくつぶすことにより会員の利便性をはかり一層の愛着を含め、入会の一因であると考えられる。

今後とも、会員に寄り添った同窓会運営と会員の同窓会への積極的参加を期待している。

齊木 稔 (2009～2011年会長・2005年入会)

#### ◆私と品川シルバー大学◆

平成十三年入学。大学創立五期目で、運営システムが十分では無く運営しながら充足する過渡期の時代であった。ふれあいコース、いきいきコース、見学会等は現在と同じでした。

二年と三年に企画委員で、運営提案。講座に相応しい講師の選定と依頼。区の限られた予算のなかで先生にご無理なお願いもした。それなりに好評で、企画者の密かな喜びでもあった。

私の提案で卒業前に研究成果発表会の提案をした。区の担当者は、予算も会場確保も無理と全く否定的であった。やむをえず課長に直接提案書を提出して協議した結果、了解が得られた。

方策としては各班別に研究発表する事とした。

班でテーマを決定し、メンバー総力で研究し、協力して仕上げ、成果の発表を行った。この作業によって班メンバーに深い絆が出来て卒業後には、自主グループが出来て随時懇談会、見学会、食事会等で、継続的に開催しているグループが出来たのです。この発表会を現在も、行っている事は御存知のとおりです。

区長懇談会に出席した際に、シルバー大学修了生の受皿、大学院の設置を提案すると当時の高橋区長は、区としては無理なので皆さんで企画して下さい、との回答で終わった。

それを機に大学修了後に企画委員のメンバーの有志で、勉強会を中心とした、自主グループを立ち上げることにした。そして「品川現代情報研究会」と命名して現在に至る。研究会としては毎月一回第一金曜日例会を休む事無く今日まで開催している。

研究会は政治、経済、歴史、文学ほか研修旅行。休む事なく継続して、今年が二十年となり只今記念誌編集中です。

特別な思い出としては区経由で、足立区役所からの依頼により品川シルバー大学の、運営と現況について講義して欲しいとの依頼があり訪問した。足立区では、上期、下期の一年間の高齢者学習であって、三年間の学習は考えられないので、その詳細を知りたいとの事でした。依頼に応じて資料を提示して二時間の説明会をおこなった。足立区としては、品川シルバー大学を参考にして検討することになった。シルバー大学での知り合った人達、同窓会の方々、特に「品川現代情報研究会」の二十年の付き合いのメンバーは兄弟親戚以上の心情の仲間である。全てはシルバー大学の賜物であります。

酒井 登 (2012年入会)

#### ◆年のはじめに◆

明けましておめでとうございます。

『年明けも コロナストレス いつ癒える』2020年度はシルバー大学同窓会結成20周年を迎えましたが、昨年来のコロナ禍で同窓会行事の中止などを余儀なくされ、至極残念に思っております。

コロナ禍も一年が経ちますが、未曾有のことに国を挙げての対策も道半ばであり『オリパ



2006年 新宿御苑

『ラの 開閉幕の 無事祈る』のみです。  
 1993年（平成5年）開校のシルバー大学から同窓会は2000年（平成12年）に発足し、令和2年が20周年となり会報88号に保坂会長より来歴が述べられております。小生も故鎌田会長他有志とともに会の趣旨を理解し、会員減少の状況を打開すべく同窓会に入りました。きっかけは、当時の生涯学習係田中係長より平成17年修了の企画委員グループの飲み会メンバーに同窓会運営の刷新を相談されたことに始まりました。こうして新役員会の当面の活動目標を会員の拡充とし、生涯学習係のご理解のもとに各年度の最終講義の合間に同窓会の自己紹介と入会のご案内をさせて頂くことになりました。また、会の入会を在学中からできるように変更し、うるおい塾の修了生も入会できるようになりました。  
 様々な活動を行い沢山の思い出を作ることができた中で、同窓会運営の根本は会則の精神とボランティア精神により成り立っていることだと思いました。現役員会の活発な議論を拝聴しますと良きメンバーが揃っており、今後の活動を大いに期待し楽しみにしています。



2007年 電気の資料館

これからのシルバー大学及び同窓会の永続と発展を祈念しております。

大金 義文 (2012～2013年会長・2005年入会)



2007年 日銀

◆同窓会と共に人生100年時代を謳歌したい◆  
 昨年は新型コロナウイルスの脅威に振り回された感のある一年でしたが、今年こそは平穩を取り戻して歩みを開始したいものです。シルバー大学同窓会は20周年の節目を迎えることになり、品川区の高齢者社会活動参加に多大な意義を持っていることを改めて感じます。シルバー大学入学時の思い出は一年一組前方前列左に着席し何時の間にかあれよあれよと言う間に班長になったことを思い浮かべます。永年国鉄の医療機関で健康診断企画や鉄道管理局の健康管理及び公衆衛生の責任者として勤務し、JR東日本を退職後すぐのシルバー大学入学でした。一年一組班長を務めることになり、このことは退職後の人生折り返しに大きな意識変動がありました。鉄道員としての社会人が身につけていることが通用しない事を薄々感じておりましたが、班長と企画運営委員の経験が人生100歳時代に地域とのかかわ



2011年 岸井成格講演会

り、人とのつながりと社会参加を豊かなものにして頂きました。今も脳裏に残っている通知は平成22年4月品川区地域振興事業部からの「品川シルバー大学いきいきコース講師依頼について」を頂き平成22年5月7日いきいきコース第一回健康講座『幸せをよぶ健康の秘訣』今日から始める健康づくりを担当させて頂きました。今私が大事な仲間は企画運営委員会を共に時間を共有し活動し、今まで毎月お会いし楽しかったのですが今はコロナ休会中です。シルバー大学同窓会には総会時の数年総会議長として皆様と有意義な時間を共有させて頂きました。今コロナウイルスが長期化する中で身体機能が低下する「コロナフレイル」が懸念されており運動不足が運動機能と認知機能が激しく低下させる予防のため、①『栄養』特に筋肉に貢献するタンパク質やビタミンDを多く取る。②『運動』マスク着用の上ウォーキングなど筋肉低下を防ぎ気分転換にもなり日光を浴びビタミンDの形成を促進。③『社会活動』家族や友人などマスク着用の会話やネットなどの意思疎通は脳を刺激し、認知機能の低下予防に加えストレスを軽減し不安を和らげる。現在NPO東京シティガイドクラブ会員で旅行会社からの依頼を受け品川・大田、浅草や銀座など参加者に楽しんで頂くと共に、健康・生きがいと認知症を穏やかにして、社会貢献を継続できる事を願って活動しています。

永森 博 (2009年入会)

川柳雑詠

割引が有っても旅行足らぬ金  
お年玉無利子だけど預金する  
部屋中を探したマスクあごの下  
どの家も敬語を使う義理の仲

のぼる  
のぼる  
邦彦  
邦彦

「ほのぼの川柳会（旗の台文化センター）」より

#### あとがき

「緊急事態宣言」の下、89号発行となりました。寄稿いただいた先輩の方々に厚くお礼を申し上げます。会員の皆様が、数多く集まることが目的の同窓会ですが、それが難しい事態です。皆様と同窓会を結ぶ重要な手段として、会報をご利用いただきますようお願い申し上げます。またもう一つの手段としてインターネットがございます。検索欄から「しながわすまいるネット」→「品川シルバー大学同窓会」と入力いただければ情報にたどり着けます。ご利用ください。(S.K)

#### ●会員の皆様の安全のため、急遽2、3月の講演会は中止といたします

#### 講演会・見学会のご案内

##### ★A講演会(第1回)

演題 徳川家康の都市創り

なぜ江戸を選んだのか

講師 大江戸歴史散策研究会代表

瓜生 和徳先生

日時 中止になりました

##### ★B講演会(第2回)

演題 信長と光秀

講師 大江戸歴史散策研究会代表

瓜生 和徳先生

日時 中止になりました

##### 詳細内容・申込み方法

同封のチラシを参照ください。

多数の方のご応募をお待ちしています。

##### ★今後の行事予定

(詳細は3月にご案内)

##### ・定期総会

日時 令和3年4月28日(水) 予定

##### ・第1回見学会

日時 令和3年5月予定